

日本家族心理学会  
第42回大会のご案内

家族心理学はどのように貢献できるか？  
－文化、人口、テクノロジーとレジリエンス－

2025年 8月9日(土)・10日(日)・11日(月・祝)

於：東北大学 川内南キャンパス

大会主催校 東北大学

## ご挨拶

国際家族心理学会 第 10 回記念大会・日本家族心理学会 第 42 回大会をここ仙台、東北大学において開催いたします。以降に示しますように、大会プログラムも充実したものとなるように大会事務局長、準備委員会の先生方と、準備を進めてまいりました。

国際家族心理学会は 1990 年に昭和女子大学において第 1 回大会を開催し、以降、オリンピックのように 4 年に 1 回という周期で開催されてきました（2017 年の理事会にて、3 年に 1 度の周期で開催することが決定し、その後、新型コロナウイルスの流行により開催が遅れるなどという経緯がありました）。1994 年イタリアのパドゥア大学、1998 年アメリカのジョージア大学、2002 年ドイツのハイデルベルク大学、2006 年イギリスのカーディフ大学、2009 年アメリカのペパーダイン大学、2013 年日本の国際医療福祉大学、2017 年アメリカのノースウェスタン大学、2022 年ドイツのミュンヘン、そして、2025 年に第 10 回記念大会として日本で開催されることとなりました。日本家族心理学会第 42 回大会と同時開催となります。

仙台は東京から新幹線で約 1 時間半、仙台駅から東北大学川内キャンパスは地下鉄で約 7 分です。この時期は東北では七夕祭りを含めて夏祭りが開催される時期です。宿泊先などぜひお早めに確保していただけたらと思います。また、近隣には、秋保温泉、作並温泉などもありますので、宿泊の際、参考にいただければと思います。

参加者の皆様が楽しめる大会を目指して、準備してまいります。学会員の皆様にはぜひ本大会にお越しいたゞき、有意義な時間をお過ごしいただけたらと考えています。何卒よろしく願い申し上げます。

国際家族心理学会 第 10 回記念大会・日本家族心理学会 第 42 回大会  
大会主催校 東北大学  
大会長 若島孔文

### 大会に関するお問合せ

第 42 回大会準備委員会事務局  
〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1  
東北大学川内南キャンパス  
若島孔文研究室 第 42 回大会準備委員会事務局  
E-mail: [jafp.taikai@gmail.com](mailto:jafp.taikai@gmail.com)  
HP: <https://jafp2025.iafp2025.com>  
\* お問い合わせは E-mail よりお願いいたします。

## 開催要項

テーマ： 家族心理学はどのように貢献できるか？－文化、人口、テクノロジーとレジリエンス－

開催方式： 対面とオンデマンド配信のハイブリッド開催

会 期： 2025 年 8 月 9 日(土)・10 日(日)・11 日(月・祝)

対面会場： 東北大学 川内南キャンパス(〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1)

- ※1 研究発表、自主シンポジウムはオンラインのみで行います。
- ※2 ポスター発表、事例発表、次世代を担う会員の会は対面のみで行います。
- ※3 オンデマンドコンテンツは、8 月 9 日(土)～8 月 31 日(日)17 時まで公開

## 大会プログラム

時間	2025年 8月9日 (土) 東北大学	2025年 8月10日 (日) 東北大学	2025年 8月11日 (月・祝) 東北大学
9:00	受付: 9:00 - 12:30	受付: 9:00 - 12:30	受付: 9:00 - 12:30
9:30			
10:00	オープニングセレモニー 大会長 若島 孔文 10:00 - 10:30		ポスター設置
10:30		大会記念講演 Christy M. Buchanan 「What's Culture Got to Do with It? Exploring Parenting and Parent-Child Relationships during Adolescence」 10:00 - 12:00	国内 ポスター発表 10:00 - 12:30
11:00	IAFP 企画シンポジウム I Zixin Zhong 「Diversified Chinese Families and Family Education」 10:30 - 12:30		事例発表 10:00 - 12:00
11:30			
12:00			
12:30		次世代を担う会員の会 企画シンポジウム 12:15 - 13:15	
13:00			
13:30			国際 ポスター発表 12:30 - 15:00
14:00	IAFP 企画シンポジウム II Paula Mena Matos 「Adapting to Change: Attachment, Parenting, and Family Dynamics」 13:30 - 15:30	日本家族心理学会 企画シンポジウム 「共働き社会が当たり前となる社会の子育てと家族サービス（家事・育児）の在り方－家族と教育の未来を見据えて－」 13:30 - 15:30	ワークショップA～D A: 新谷 宏伸 「解離症の治療と家族のサポート」 B: 吉田 沙蘭 「がん等身体疾患をもつ患者とその家族のサポート」 C: 北島歩美・数井みゆき 「アタッチメント理論と臨床的応用」 D: 長谷川啓三 「ジェンダーの視点からの統合の必然：プリーフェラビー、MRIとSFA」 13:00 - 16:00
14:30			
15:00			
15:30			
16:00	IAFP 企画シンポジウム III Gen Takagi 「Family Support through Generative AI: An Innovative Approach to Making a Meaningful Difference」 15:45 - 16:45	大会準備委員会企画シンポジウム 「人口と家族」 16:00 - 18:00	
16:30			
17:00	IAFP 特別招待講演 Melati Sumari 「Life After Divorce: Issues and Dilemma in a Collectivist Society」 17:00 - 18:00		
17:30			
18:00		日本文化の体験イベント 18:00-18:30	
18:30		懇親会 18:30 - 20:30	

: IAFPの主催
  : JAFPの主催
  : IAFPとJAFPの共催

※プログラムは変更になる場合があります。最新情報は、大会 WEB サイトに掲載致します。

1. オープニングセレモニー 8/9 (土) 10:00-10:30

若島 孔文  
国際家族心理学会 理事長・東北大学 教授

2. 大会記念講演 8/10 (日) 10:00-12:00

**What's Culture Got to Do with It? Exploring Parenting and Parent-Child Relationships during Adolescence**

Christy M. Buchanan, Professor  
Department of Psychology, Wake Forest University

3. 国際家族心理学会企画シンポジウムⅠ 8/9 (土) 10:30-12:30

**Diversified Chinese Families and Family Education**

Member (Role): Xinhe Zhang, Lecturer  
Faculty of Psychology, Southwest University  
Ni Yan, Professor  
Faculty of Psychology, Southwest University  
Ting Zhang, Associate Professor  
Faculty of Psychology, Southwest University  
Xue Du, Associate Professor  
School of Educational Sciences, Chongqing Normal University  
Bo Wu, Lecturer  
Faculty of Psychology, Southwest University  
Pu Yuan, Lecturer  
Administrative Law School, Southwest University of Political Science and Law

4. 国際家族心理学会企画シンポジウムⅡ 8/9 (土) 13:30-15:30

**Adapting to Change: Attachment, Parenting, and Family Dynamics**

Proponent of the symposium: Paula Mena Matos, Associate Professor  
Faculty of Psychology and Education Sciences, University of Porto

5. 国際家族心理学会企画シンポジウムⅢ 8/9 (土) 15:45-16:45

**Family Support through Generative AI: An Innovative Approach to Making a Meaningful Difference**

Proponent of the symposium: Gen Takagi, Lecturer  
Department of Psychology for Human Well-Being, Tohoku Fukushi University

6. 国際家族心理学会 特別招待講演 8/9 (土) 17:00-18:00

**Life after divorce: issues and dilemma in a collectivist society**

Melati Sumari, Associate Professor  
Department of Educational Psychology and Counselling, Universiti Malaya

7. 日本家族心理学会企画シンポジウム 8/10 (日) 13:30-15:30

**共働き社会が当たり前となる社会の子育てと家族サービス(家事・育児)の在り方—家族と教育の未来を見据えて—**

話題提供者 1 岩本 脩平 (同志社中学校・高等学校)

話題提供者 2 奥野 雅子 (岩手大学)

話題提供者 3 高濱 正伸 (株式会社こうゆう 代表取締役) ※オンライン参加

指定討論 北島 歩美 (日本女子大学)

司会 喜多見 学 (NPO 法人子育て応援隊むぎぐみ)

8. 大会準備委員会企画シンポジウム 8/10 (日) 16:00-18:00

**人口と家族**

話題提供者 1 川口 幸大 (東北大学)

話題提供者 2 兪 嶸蘭 (宮城学院女子大学)

話題提供者 3 鴨志田 冴子 (山形大学)

指定討論 布柴 靖枝 (文教大学)

司会 花田 里欧子 (東京女子大学)

9. 研究発表(ポスター: 8月10日 10:00~12:30、事例: 8月11日(月)10:00~12:00、口頭発表: オンデマンド)

今回の発表形式は①対面でのポスター発表、事例発表、②オンデマンドでの口頭発表となります。

申し込み方法につきましては、「研究発表募集」をご参照ください。

10. 自主シンポジウム(オンデマンド)

今回の発表形式はオンデマンドとなります。

申し込み方法につきましては、「研究発表募集」をご参照ください。

11. 次世代を担う会員の会 (8/10 (日) 12:15-13:15)

※テーマ・話題提供については詳細が決まり次第大会 HP 上でお知らせします。

※対面で開催されるオープニングセレモニー、大会記念講演、国際家族心理学会企画シンポジウムⅠ、国際家族心理学会企画シンポジウムⅡ、国際家族心理学会企画シンポジウムⅢ、特別招待講演、日本家族心理学会企画シンポジウム、大会準備委員会企画シンポジウムは、録画撮影が行われ、オンデマンド配信される予定です。

12. ワークショップ

【対面実施】

WS-A 解離症の治療と家族のサポート

新谷 宏伸 (明雄会 本庄児玉病院)

WS-B がん等身体疾患をもつ患者とその家族のサポート

吉田 沙蘭 (東北大学)

WS-C アタッチメント理論と臨床的応用

北島 歩美 (日本女子大学)

数井 みゆき (茨城大学名誉教授)

WS-D ジェンダーの視点からの統合の必然：ブリーフセラピー、MRIとSFA

長谷川 啓三（日本家族カウンセリング協会理事長・東北大学名誉教授）

【オンライン実施】

WS-E 遠隔心理療法

平泉 拓（宮城大学）

WS-F 家族療法の基礎から展開まで—FIT 対話法の開発秘話と社会実装に向けて

亀口 憲治（NPO 法人システム心理研究所代表・東京大学名誉教授）

WS-G 東日本大震災における心理支援—石巻市における実践から—（仮）

野口 修司（香川大学）

**\* オンラインのワークショップは、お申込みをされた方のみに限定し、会期中に HP 上にてオンデマンド動画の公開を行います。**

\* 各ワークショップの詳細な内容については後日に大会 HP 上でお知らせします。

\* 事前のお申し込みが必要になりますので、「申込方法」をご参照ください。

**\* ワークショップ申し込みについて：**

・ワークショップ参加希望の方は、大会参加が受講条件となります。事前の大会参加申し込みを必ず行ってください。

・ワークショップは当日参加はできません。**必ず事前に参加申し込みをおこなってください。**

・**対面のワークショップの受付は先着順**となります。

・ワークショップを含め、大会期間中の講演・報告・発表等は、録音・録画および写真撮影は厳禁と致します。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

13. 懇親会（8月10日(日)18:30～20:30）「東北大学川内南キャンパス文科系総合研究棟 1 1 F」

今大会では会員間の顔の見える交流の場として、懇親会の開催を予定しております。

軽食とソフトドリンクをご用意しますので、情報交換や新たな交流の場として奮ってご参加ください。

14. 学会功労賞・奨励賞表彰(8月10日(日)18:30～20:30)

懇親会の時間内で学会功労賞、奨励賞を受賞された先生の表彰ならびに受賞のコメントを頂戴します。

15. 日本家族心理学会 編集委員会（2025年8月10日(日)11:30-12:30)

16. 日本家族心理学会 理事会（大会期間中の開催を予定しております。関係する先生には学会事務局より追って詳細をお伝えします。）

17. 国際家族心理学会 理事会（2025年8月9日(土)12:30-13:30)

※大会に参加されない先生におかれましては、プログラムは大会サイトにてご確認ください。大会サイトは、スマートフォンからも閲覧ができます。

※プログラムは、大会サイトにて最新情報をご確認ください。

## 大会参加および発表申込等の期限

2月1日(土)	大会参加・大会発表 受付開始
3月31日(月)	国際家族心理学会 大会発表 申込み 締め切り ※「抄録原稿」の提出期限
5月16日(金)	国際家族心理学会 大会発表の採否のお知らせ
5月31日(土)	日本家族心理学会 大会発表 申込み 締め切り ※「抄録原稿」の提出期限
5月31日(土)	国際家族心理学会・日本家族心理学会 大会発表者 大会参加申込み 締め切り ※大会発表者はこの日までに大会参加申込みを完了してください
6月30日(月)	国際家族心理学会・日本家族心理学会 口頭発表、自主シンポジウムの大会発表者 発表データ 提出締め切り ※「発表動画」および「発表資料」提出期限
8月9日(土) ～8月11日(月)	大会期間 ※オンデマンド・コンテンツは8/9(土)～8/31(日)まで公開

## 参加費・申込方法

## 1. 参加費

日本家族心理学会のみの参加費は以下の通りです。

申込・振込 期日	日本家族心理学会 会員	非会員	学生
事前申込み(5/31まで) 申込・振込	6,000円	8,000円	4,000円
6/1以降	8,000円	10,000円	6,000円

注1) 大会参加費には、論文集代(PDF配布)を含みます。

注2) 近年の震災による被害に会われた日本家族心理学会の会員の方は大会参加費が無料になります(WSは別途料金を頂戴します)。大会参加登録フォームの所定欄にチェックをつけ、必ず「り災証明書」の写しを大会事務局あて送付(郵送もしくはメール添付)してください。

注3) 学生は大学院生を含みます。学生証の写しを Web サイトの「学生証の写しの提出フォーム」から提出してください。

日本家族心理学会と国際家族心理学会の両方への参加費は以下の通りです。

申込・振込 期日	日本家族心理学会 または、国際家族心理学会 会員	非会員	学生
事前申込み (5/31 まで) 申込・振込	12,000 円	14,000 円	10,000 円
6/1 以降	14,000 円	16,000 円	12,000 円

- 注1) 大会参加費には、論文集代 (PDF 配布) を含みます。
- 注2) IAFP 主催の 8/9・8/10 の企画に参加するためには、「日本家族心理学会と国際家族心理学会の両方への参加費」の支払いが必要となります。なお、今大会では「国際家族心理学会のみへの参加費」と「日本家族心理学会と国際家族心理学会の両方への参加費」は同じ料金となるため、国際家族心理学会への参加を希望される場合は、「日本家族心理学会と国際家族心理学会の両方への参加費」の支払いをお願いします。
- 注3) IAFP での発表を希望する場合は、Peatix のチケットの中に、IAFP の年会費のオプションがあるため、必ず購入して下さい。
- 注4) 学生は大学院生を含みます。学生証の写しを Web サイトの「学生証の写しの提出フォーム」から提出してください。

日本家族心理学会のワークショップおよび懇親会の料金は以下の通りです。

申込・振込 期日	ワークショップ	懇親会
事前申込み (5/31 まで) 申込・振込	4,000 円	5,000 円
6/1 以降	4,000 円	7,000 円

- 注1) ワークショップは定員に達した時点で申し込みができなくなります。予めご了承ください。
- 注2) ワークショップおよび懇親会に参加するためには、併せて大会参加が必要となります。

## 2. 大会参加申込方法

- ① **本大会では、お申込・お支払い手続きをイベント管理サイトの peatix に一本化させて頂いております。**  
大会ホームページ (<https://jafp2025.iafp2025.com>) の「大会参加の申込み」から「大会参加申込みはこちらから」をクリック頂くか、peatix の URL (<https://jafp2025iafp.peatix.com/view>) より申込サイトにアクセスしてください。ご希望される参加形態のチケットをお申込と必要事項を記載の上、お支払い手続きをお願い申し上げます。
- ※ Peatix のシステムの都合上、事前申込みの期限を **5月31日(土)23時55分**、最終締め切りを **8月11日(月)23時55分**とさせて頂いておりますが、コンビニ・ATM 払いをご利用される方は収納手続き完了までに 2 日間ほどかかりますので、お早目の手続きをお願い致します。
- ② 大会参加申込および参加費納入が確認された後、メールにて大会記念講演、準備委員会企画シンポジウム、学会企画シンポジウム、研究発表を視聴するために必要なパスワードをご連絡いたします。



**留意事項**

- ① **ワークショップに参加するためには、併せて大会参加が必要となります。**
- ② **すでに「事前申込み」の手続きされている場合でも、6月1日以降に振り込まれる場合は、6月1日以降の料金をお振込みください。**
- ③ お振込み後の大会参加費、ワークショップ参加費は、いかなる理由があっても返金できませんのでご了承ください。
- ④ 守秘義務に関して、大会参加申込をした時点で、**「発表・講演内容について、守秘義務を守ること」、「コンテンツの録音・録画・撮影などを行わないこと」**に同意いただいたこととさせていただきます。ご了承ください。
- ⑤ 大会申込によりお預かりした個人情報、本大会に関する連絡以外に使用することはありません。また大会終了後、速やかに破棄いたします。

**資格更新ポイントについて**

※ **今大会では各資格更新ポイントを認定できることを目指して、関係機関と調整中です（現状ではあくまで予定となります）。正式に決定した際には大会ホームページにて改めてご案内させていただきます。**

**各資格ポイント対応（予定）**

## ・臨床心理士

**臨床心理士の研修ポイント申請の方は、「ワークショップ」および「大会企画シンポジウム」の両方に対面またはオンラインで参加されることが条件**となっております。事前申込の際、「参加申込書」の「臨床心理士研修ポイントの申請」欄にチェックをご記入ください。**参加申込後にお送りする「日本家族心理学会第 41 回大会アンケートフォーム」へのご回答をもって参加と見なします（※対面参加・オンライン参加共通）**。なお、**修了証は申込時に届け出たメールアドレスへの電子データ配信になります**。届け出済みメールアドレスの受信設定や受信箱のご確認をお願いいたします。ポイントに関する詳細は、公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会のホームページ、TEL 03-3817-0020 FAX 03-3817-5858 に直接、お問い合わせください。9:30~17:30 が受付時間です（土・日・祝を除く）。

## ・家族心理士・家族心理士補・家族相談士

申込の際、「大会参加登録フォーム」の「資格更新ポイントの申請」→「家族心理士・家族心理士補・家族相談士」欄にチェックをご記入ください。後日に修了証を送付いたします。**大会参加によって2ポイント、ワークショップ受講（3時間）によって1ポイント取得可能です**。その他、研究発表等もポイントの対象となります。なお、ワークショップ受講は大会参加が条件となりますので、**ワークショップ受講料だけでなく大会参加費も必要となります**。ポイントの詳細は、一般社団法人家族心理士・家族相談士資格認定機構のホームページ「資格更新のためのポイント」、あるいは「継続研修実績評価細則」にてご確認ください。お問い合わせは一般社団法人家族心理士・家族相談士資格認定機構(03-3815-2680)までお願いいたします(事務局は月曜日、水曜日、木曜日 10時から16時まで)。

## 日本家族心理学会 研究発表募集

### 1. 日本家族心理学会の発表資格

(1) 第 1 発表者、連名発表者、自主シンポジウムの企画責任者は、2025 年度本学会の会員であることが必要です。すなわち、①2025 年度本学会の会員であり、2025 年度会費を納入済みであること、②（2024 年度以前にご入会いただいている先生につきましては）ご入会以降の年会費が全て納入されていること、の 2 点が条件となります。これらの条件を満たさない場合にはご発表の登録を取り消す場合もございますので、お申込の際にご確認ください（年会費の納入状況は学会ホームページよりご確認ください）。

(2) 2025 年度新規入会の方は、大会の事前参加申込締切である 2025 年 5 月 31 日（土）までに、①入会申込書を学会事務局へ送付し、②学会から入会承認を受け、③入会手続きを行う（入会金・年会費納入）ことで、発表資格が得られます。

※2025 年 5 月 31 日（土）は申請の期限ではなく、学会からの入会承認（1 週間以上お時間を頂きます）を経てすべての手続きが完了するまでの期限である点にご留意ください。

(3) 大会の一次申込および大会参加費振込締切は、2025 年 5 月 31 日（土）となります。本学会会員以外の方が話題提供者等になる場合は、大会準備委員会の了承を得るとともに、大会参加費の納入が必要となります。

(4) 第 1 発表者となれるのは、1 発表に限りです。ただし、連名発表についてはこの限りではありません。

### 2. 日本家族心理学会の発表申込

発表申込みフォーム (<https://jp.surveymonkey.com/r/jafp2025sub>) をご利用いただき 2025 年 2 月 1 日（土）から 2025 年 5 月 31 日（土）までに、必要事項を記入の上、発表論文集に掲載する抄録原稿を添付して、お手続きを完了してください。なお、抄録原稿の要項については「4.発表論文集 原稿作成要項」をご参照ください。

### 3. 日本家族心理学会の発表形式

今大会では事例発表・ポスター発表は対面形式とし、口頭発表・自主シンポジウムはオンライン上での動画によるオンデマンド配信となります。事例発表・ポスター発表・口頭発表・自主シンポジウムの原稿に関しては「4.発表論文集 原稿作成要項」に基づき、「5.発表論文原稿の提出」記載の締切りまでに所定の方法で提出をしてください。口頭発表・自主シンポジウムの動画に関しては「6.発表動画データの作成」に基づき、各自で発表動画データを作成し、2025 年 6 月 30 日（月）までにお送りください。

・事例発表（対面） 1 発表：30 分（発表：20 分、質疑応答：10 分）

・ポスター発表（対面）

・口頭発表（オンライン配信） 1 発表：20 分程度

・自主シンポジウム（オンライン配信） 1 発表：90 分

\* 口頭発表、自主シンポジウムの質疑応答はオンライン上の掲示板を通じて行います。

#### 4. 日本家族心理学会の発表論文集 原稿作成要項

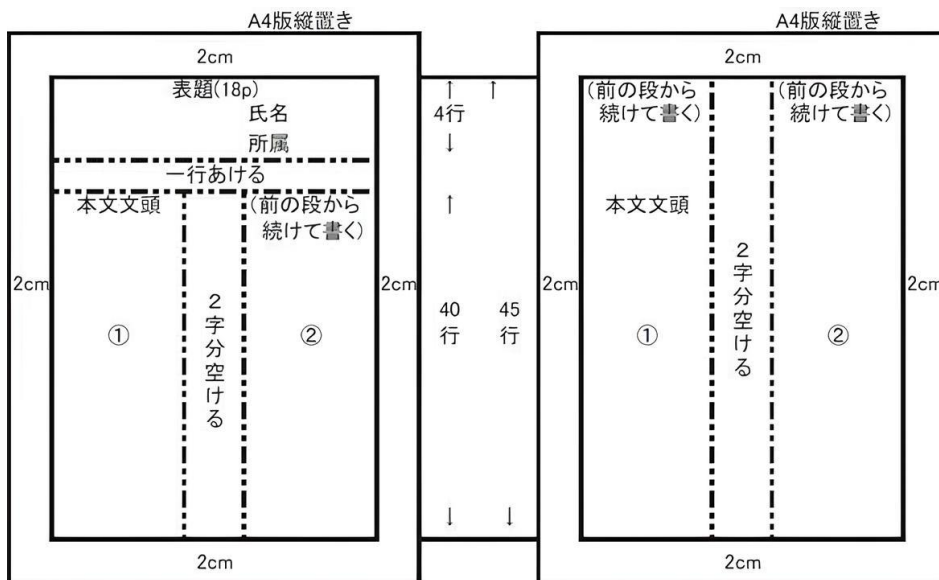
##### (1) 原稿の内容に関する注意事項

① 内容は、研究の目的・方法・結果・考察・結論が明確にわかるように記載してください。したがって、「結果の詳細は発表の際に示す」等の表記はご遠慮ください。

##### (2) 発表論文集原稿の作成

下記のフォーマットに従い、原稿を作成し、完成稿の形で提出してください。なお、原稿のテンプレート（Microsoft Word 形式）は、大会ホームページよりダウンロードすることが可能です。口頭発表・ポスター発表・自主シンポジウムは、それぞれ 1 件につき 2 ページで原稿を作成してください。

- ① 表題は 18 ポイント、副題は 12 ポイント、ともに MS ゴシック体、太字等の強調なしとします。図表及び参考文献を含めて、枠内に収まるように調整してください。
- ② 見出しは、MS ゴシック体、10 ポイントとします。なお、本文部分は、1 行 23 文字の二段組みとなります。
- ③ ポスター・口頭発表において、連名発表の場合は、第 1 発表者の氏名の前に○印を付けてください。
- ④ 氏名・所属(所属先のみ、部署等不要)および本文は MS 明朝体、10 ポイントとし、下記の字数・行数に従って記入作成してください。また、余白は上下左右 2 cm を厳守してください。
- ⑤ 自主シンポジウムの場合は、企画者・司会者・話題提供者・指定討論者の氏名および所属を記入してください。



#### 5. 日本家族心理学会の発表論文集原稿の提出

##### (1) 発表論文集原稿の提出締切り

原稿は、2025 年 5 月 31 日（土）までに発表申込みフォーム

(<https://jp.surveymonkey.com/r/jafp2025sub>) を通じてご提出ください。

※ なお、原稿は Microsoft Word で保存された文書のみを受け付けとさせていただきます。

※ 提出された原稿は概ねそのまま印刷させていただきます。誤字、脱字等ございませんよう、ご確認をお願いいたします。

#### 6. 日本家族心理学会の発表動画データの作成

##### (1) 発表動画データの種類

発表動画（MP4 ファイル）および配布資料（PDF ファイル）の 2 つをご提出ください。

##### (2) 発表動画の作成方法

MP4 ファイルであれば特に指定はありませんが、例としてパワーポイントを使用した手段と Zoom を使用した手段は以下のとおりです。

例 1 : パワーポイントを使用した作成方法 (スライドに音声を追加し、それを MP4 ファイルに変換する)

※ 口頭発表向け

- ・ マイク内蔵の PC や外付けのマイク等、PC に音声が入力できる環境を用意する。
- ・ パワーポイントの発表スライドを作成した後、「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「先頭から録音を開始」→「記録の開始」を選択。音声録音が始まるので、スライドショーを操作しながら通常の研究発表をしているつもりで音声を入力していく。
- ※ マイクがきちんと入力されているかを確認するために、事前のテストを行ってください。
- ※ 音声の録音中、スライドショーのスライドを途中で前のスライドに戻さないように注意しましょう (途中で前のスライドに戻るとそれまで録音されていた音声も新しく上書きされてしまいます)
- ・ 音声の入力が終わったら、「ファイル」→「名前を付けて保存」→「ファイルの種類」→「MPEG-4 ビデオ」を選択して「保存」する。
- ・ 以上で、MP4 ファイルとしての発表動画が作成されます。

例 2 : Zoom を使用した作成方法 (オンライン会議上で発表を録画し、MP4 ファイルとして保存する)

※ 自主シンポジウム向け

- ・ Zoom の基本的な使用方法については、各自でインターネット等で確認してください。
- ・ ミーティングを開始した後、録画を開始したいタイミングで「レコーディング」→「このコンピューターにレコーディング」を選択する。
- ・ 発表終了後、「録音を一時停止 / 停止」から停止ボタンを選択する。
- ・ ミーティングを終わる (「終了」→「全員に対してミーティングを終了」を選択) と録画データの MP4 ファイルが作成される。

## 7. 日本家族心理学会の発表動画データの提出

### (1) 発表動画データの提出締切

発表動画データは、2025 年 6 月 30 日 (月) 必着で、大会事務局 ( [jafp.taikai@gmail.com](mailto:jafp.taikai@gmail.com) ) にご提出ください。

### (2) 発表動画データの提出方法

発表動画データ (MP4 ファイル) は大容量となるため、通常の E メールによる送付はできません。そこで、大容量ファイルの無料転送サービスである「ギガファイル便」を用いたデータ受け取り方法とします。

- ① ギガファイル便の HP ( <https://gigafile.nu/> ) にアクセスした後、「アップロード」→「ファイルの保持期限変更から 60 日に設定」→「送付する動画データ (MP4 ファイル) および資料データ (PDF ファイル) を「ドラッグ & ドロップ」もしくは「ファイルを選択」から指定する」→「ダウンロードパスワード (任意) を入力して「設定」を選択」。
- ② ファイルをアップロードした後に表示された URL およびダウンロードパスワードを明記して、E メールにて大会事務局 ( [jafp.taikai@gmail.com](mailto:jafp.taikai@gmail.com) ) にご連絡ください。

※日本家族心理学会または国際家族心理学会において、筆頭・連名者として発表するための条件

発表する学会	筆頭者として発表		連名者として発表	
	発表可能な会員	大会参加	発表可能な会員	大会参加
日本家族心理学会	日本家族心理学会 会員のみ	日本家族心理学会の 大会参加が必須	日本家族心理学会 会員のみ	必須ではない
国際家族心理学会	国際家族心理学会 会員のみ	国際家族心理学会の 大会参加が必須	国際家族心理学会 会員でなくても OK	国際家族心理学会の 大会参加が必須

- 注1) 日本家族心理学会の自主シンポジウムの話題提供者については、大会準備委員会が認めた場合には、日本家族心理学会の会員以外の方も話題提供者等になることができます。なお、その際には、大会参加費の納入が必須となります。
- 注2) 国際家族心理学会での発表を希望する場合は、Web ページの「大会発表の申し込み」から詳細をご確認ください。

## 日本家族心理学会第 42 回大会

### 大会主催校 東北大学

大会長	若島 孔文 (東北大学)
副大会長	平泉 拓 (宮城大学)
大会事務局長	高木 源 (東北福祉大学)
大会準備委員	花田 里欧子 (東京女子大学)
	生田 倫子 (神奈川県立保健福祉大学)
	兪 嶸蘭 (宮城学院女子大学)
	小岩 広平 (北海道教育大学)
	鴨志田 冴子 (山形大学)
	萩臺 美紀 (柴田学園大学)
	神谷 哲司 (東北大学)
	安保 英勇 (東北大学)
	本田 奈美 (東北大学)
	前田 駿太 (東北大学)
	吉田 沙蘭 (東北大学)
	シュレンベル レナ (東北大学)
共催	東北大学大学院教育学研究科

### 大会プログラム・抄録集、参加費等領収書、修了証について

今大会の大会プログラム・抄録集は、PDF のみでの提供となります。大会開催中（オンデマンド視聴期間を含む）は PDF 版が大会ホームページ上に公開されますので、そちらをご覧ください。

参加費等領収書や修了証については、大会終了後にメール（電子データ）にてお送りする予定です。印刷されたものをご希望の方は、8 月 31 日（日）までに、大会事務局【[jafp.taikai@gmail.com](mailto:jafp.taikai@gmail.com)】宛にご連絡ください。

### 大会に関するお問い合わせ先

日本家族心理学会第 42 回大会準備委員会事務局

〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学川内南キャンパス 若島孔文研究室内

E-mail: [jafp.taikai@gmail.com](mailto:jafp.taikai@gmail.com)

第 42 回大会ホームページ: <https://jafp2025.iafp2025.com>

\* お問い合わせは E-mail よりお願いいたします。

### 日本家族心理学会への入会・年会費・会員番号に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本家族心理学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-7 YGビル 5 階

E-mail : [jafp-office@heart.so-net.jp](mailto:jafp-office@heart.so-net.jp)

学会ホームページ : <https://jafp-web.org/>

※ 学会事務局は、火曜日・金曜日へのみの対応となっております。